

日銀の視点

「日銀って何しているの？」という質問を立場上受けることが多い。単純な質問ながら、一般の方とは接点が少ない、広範な業務を扱っている側面もあり、状況に応じた答えが意外に難しいというのが、一職員として感じていることがある。

日本銀行では、本年3月、広報ビデオ「そこが知りたい日本銀行」をリニューアルした。高校生以上を対象とした内容で、暮らしの中で、お金を安心して使えることの大切さや、そのために日銀が行っ

日銀水戸事務所長 稲見 征史

ている政策と業務を紹介している。落語家が案内人となっていて分かりやすく説明する進行形式を取っている。日銀ホームページ、そこからリンクする形でユーチューブ上に公開されており、検索サイトから

り、せっかくならばこちらをお薦めしたいが、まずは手軽に理解ということであれば、短編からの方がなじみやすいかもしれない。

次に2点目として、国民生活の安定や経済の発展のために大切な「物価の安定」とは何か、そして、その確保のために行っている金融政策や経済・物価の分析・調査などの業務に関する内容である。

3点目とし

て、人々が日頃利用する金融機関とそれに付随するシステムやネットワークから構成される「金融システム」、そこで人々がお金の受け払いや貸し借りを確実・円滑に行えるよう、日銀が担っている各種の取り組みを説明している。最後の4点目は、国の税金の納付、年金の支給、

そこが知りたい日銀

ビデオ名を入力すると、該当ページにたどり着くことができるかと思う。

ビデオは、24分の長編と、6分半の短編の二つがある。

長編の方は、より具体的な説明のほか、担当する職員のインタビューも織り交ぜてお

分けて紹介している。まず1点目は、わが国唯一の発券銀行に関する内容で、お札がきれいな状態に保たれていることの大切さと、それにまつわる日銀の仕事やお札に盛り込まれている最新の偽造防止技術を解説している。

超え、中央銀行というわが国の公的な機能とその役割を伝えるものでもあり、金融経済の勉強・授業などでの活用も含め、学生のみならず多くの方に関心を持っていただけると幸いである。

国債の入札・発行など、「政府の銀行」としての業務に関する紹介である。

そして、締めくくりの総裁メッセージでは、急速な客観情勢の変化の下で、物価と金融システムの安定に向けて中央銀行に求められる役割も複雑化する中、今後必要な責務を果たすことの意義を語る内容となっている。

一組織の広報ビデオの枠を超え、中央銀行というわが国の公的な機能とその役割を伝えるものでもあり、金融経済の勉強・授業などでの活用も含め、学生のみならず多くの方に関心を持っていただけると幸いである。